

# 図書室だより



## 【第一号】

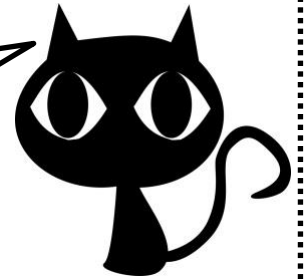
大阪狭山市立第三中学校  
平成28年5月7日

### 《学校図書室利用ガイド》

開館時間：月～金 平日のお昼休み（PM1:15～35）  
貸出冊数：一人2冊 二週間  
貸出の際には、借りたい本を持ってカウンターで学年・クラス出席番号を、係りの人に伝えてください。

第三中学校で学校図書館司書をさせていただいています【西浦】と申します。  
今年も皆さんと一緒に、一冊でも多く、楽しく読める本を探していきたいと思っています。  
4月になり、新しく一年生が入学してきました。図書室を開室する前から、「開いていますか？」と声を掛けていただき、きっと小学校でも読書を楽しんできたのだろうな、と感じられたことが、とても嬉しかったです。  
これから朝読などの機会を通し、図書室の本を三中生の皆さんで、どんどん読んでいただけたら嬉しいな、と考えています。  
昼休みに図書室で、皆さんの元気な顔を見るのを、楽しみにしています。  
本の探し方がわからない、こんな本を読みたいなど、何でもお気軽に、学校司書までご相談ください。リクエストBOXも用意しています。

リクエストBOXには  
僕がついているよ



## — 学校図書室からのお知らせ —

### 図書室貸出開始は5月9日からです

すでに4月18日から図書室は開館していますが、貸出開始は、5月9日からとなります。皆さんの来室を楽しみにしています。

### 『読書の木』を始めました

読書の木をはじめました。皆さんが読んだ本の感想が、一本の木を作ります。皆さんで、木の完成のお手伝いをしてください。

### 読書通帳で読書の記録を残しませんか？

読書通帳は読んだ本の記録を貯金通帳の様に記録していくものです。皆さんも読んだ本を通帳に記帳して、心の貯金を殖やしませんか？

### 皆さんのリクエストをお待ちしております

昨年度に引き続き、図書室内にリクエストBOXを設置しています。こんな本が読んでみたい、学校図書室に置いてほしい、などリクエストがあれば、タイトルと著者名を、用紙に書いてリクエストBOXに入れてください。

# 平成27年度、ベストリーダー発表

昨年度、三中で一番読まれた本はなんだったのでしょうか？

1. 血液型自分の説明書 (Jamais Jamais : 著)
2. ソードアート・オンライン (川原 礫 : 著)
3. リアル鬼ごっこ (山田 悠介 : 著)
4. 日本人の知らない日本語 (蛇蔵 : 著)
5. おかんメール (おかんメール政策委員会 : 著)
6. 空想科学読本シリーズ (柳田 理科雄 : 著)
7. カナヘイのイラスト描きかた帳 (カナヘイ : 著)
8. 中二病超 (スーパー) 図鑑 (レッカ社 : 編)
9. 劇場版銀魂完結篇 (空知 英秋 : 著)

※9位以下の人気作

ビブリア古書堂の事件手帖  
人生リセットボタン  
終わりのセラフ  
戦国武将の死亡診断書  
塔の上のラプンツェル  
図書館戦争  
世界の超ミステリー

……………などなど

上位4作品は、去年から引き続き、三中生によく読まれている作品になります。1位の『血液型自分の説明書』は家電の取り扱い説明書のような形で書かれている血液型占いの本です。2位と、3位は中高生の皆さんに人気のある小説タイトルです。4位の『日本人の知らない日本語』は、日本に来ている外国人に日本語を教える日本語教師と生徒たちを描いたコミックエッセイです。

5位の『おかんメール』はメールに不慣れなお母さんから来る、不思議なやりとりを集めたメール集。6位の『空想科学読本シリーズ』は、アニメのキャラクターや特撮などの世界を、科学で真面目に解説するサイエンス面白読本です。7位の『カナヘイのイラストの描きかた帳』は、LINEのスタンプなどで人気のイラストレーターカナヘイさんが書かれたイラストの描き方についての本です。8位の『中二病超図鑑』は、木火土金水(五行)や魔法陣、天使・悪魔などについて真面目に楽しく、中二病(※1)視点で解説した本。9位の劇場版銀魂完結篇は、漫画・アニメの人気作『銀魂』の映画版を小説化した作品です。

読んでみたい本が一冊でもあった方は、是非学校図書室でお待ちしております。

※1 思春期の背伸びしがちな言動を自虐する語。中二ぐらいの年齢にありがちな自己愛に満ちた空想や嗜好などしめすネット用語。



## 今年もビブリオバトル開催の予定です

ビブリオバトルって何？

「ビブリオバトル」と呼ばれる発表者たちが、おもしろいと思う本の魅力を数分間で紹介しあう競技。戦いの勝敗は、聴衆が「読みたくなった」かどうか。その投票数で勝敗が決まります。一位になった本は、「チャンプ本」と言われます。

昨年度第一回チャンプ本は、幡手先生が紹介した『塩の街』(有川浩 : 著)、第二回チャンプ本は、奥田先生が紹介した『金の空想科学読本』(柳田理科雄 : 著)となっております。今年度はどんな本がチャンプ本になるのか。バトルの現場を皆さんも見に来てください。

ほんのちょっとの  
本のコラム

